



令和2年8月7日(金) 第14号



★1学期が終了★



新型コロナウイルスの影響で、あらゆることがイレギュラーだった1学期が、なんとか終わろうとしています。今年度4月は臨時休業で始まり、月に1～2回程度の登校日、半日だけの分散登校期間を経て、ようやく一斉登校が始まったのは6月中旬——、令和2年度はすでに2か月半が過ぎていました。それから学校行事が中止(延期)になったり、学活や総合の時間に授業が補填されたりするなど、まさに“イレギュラー尽くし”の学校生活でした。なんとか無事に終業式を迎えた今日は、1学期の学校生活を振り返ろうと思います。



新クラスの発表は、毎年悲喜こもごもの悲鳴(?)に包まれるのですが、今年度は4月中旬の登校日に静かにおこなわれました。複雑な表情を浮かべながら、それでも全体としては前向きに受け止めている様子が印象的でした。クラスを2分割した分散登校期間のキミたちは、新クラスとはいえ、さすがに少し打ち解けない様子でした。ただ、授業自体はみんなが積極的に授業を受けていました。分散登校のために奇しくも(=偶然にも)“少人数授業”となっていたこともあり、授業にも集中しやすかったのだと思います。いずれにせよ、最終学年の「3年生」として、また「受験生」として頑張ろうというキミたちの気持ちがひしひしと伝わってきました。一斉登校になってからも、あらゆる学校行事が中止や延期になり、学活や総合の時間に教科の授業が補填される中、誰もがこの現実を受け入れ、粛々と授業を受けていたようです。定期テストだけでなく、授業中におこなう小テストでも、直前の休み時間には一生懸命に勉強しているし、そして実際、結果も残すし、早くも“受験生モード”に入っているように感じました。



行事がなかった今年度の1学期を振り返るなら、「勉強を頑張った」の一点に集約せざるを得ません。そうってしまった背景を考えると寂しくもありますが、“今、自分にできること”に全力を注いだ結果であると考えようと思います。受験生である61期生にとって、この1学期にした努力は、決して無駄になることはありません。よく頑張ったよ、61期生!!



★夏休みに向けて★



次は夏休みの話をしましょう。一般的には「夏を制する者は受験を制する」などといわれ、受験生にとって夏休みは“受験勉強を進めるチャンス”です。ところが、ここでもコロナの影響で、その夏休みも17日間に短縮されました。17日間といえば、例年の約半分なので、より効率的に受験勉強を進める必要があります。まずは、宿題への取り組み方を考えてください。特に、問題演習形式の宿題の場合、しっかり考えて解答していけば、それ自体が受験勉強になります。たいして考えもせずに答えを書いて、テキストに答え合わせをして、機械的に正解を書き写していくような取り組み方をするのは、本当に時間の浪費(無駄遣い)です。宿題をするのは良いことですが、どうせするのなら、自分のためになる方法で取り組みましょう。大きな学びを得ることができます。

6月の第1回進路希望調査では、高い目標を掲げている人もたくさんいます。それだけ気合いが入っているのだと心強く思う一方、それに見合った努力ができていない人も見かけます。今回の学期末懇談で“理想と現実”を思い知った人も多いでしょう。そんなとき、すぐに「自分には無理だ」といってあきらめる人もいますが、本当にあきらめるのはまだまだ先、しっかりと努力をした後で十分です。【千里の道も一歩から】といいますが、まずはその“一歩”を踏み出してください。



最後になりますが、受験生とはいえ、「勉強さえしていればそれでいい」というような気持ちでは、結局はたいして成長しません。やはり、主体性もなく、あてがわれた課題を機械的に片づけていくだけでは、時間が虚しく経過していきただけなのです。「心・技・体」でいえば、受験勉強をするのは“技”を鍛えることです。それと同時に“心”と“体”も鍛えないといけません。体を鍛えるためには、適度な運動をして汗をかく、体内の“毒”を出す必要があります。「生活リズムを崩さない」などは基本中の基本です。心を鍛えるためには、勉強以外の「自分の好きなこと」に打ち込むのがいいでしょう。音楽を聴く・小説を読む・映画を観るなど、それはどんなことでも構いません。一時でも受験や勉強のことを忘れる時間を、意図的に設定するようにしましょう。心・技・体をバランスよく鍛えて、人として一回り大きくなったキミたちと再会するのを楽しみにしています。



保護者のみなさまへ

学期末懇談会に際しましては、ご出席いただきありがとうございました。1学期の成果や課題はもとより、今年は進路に関する目標も明らかになり、いつも以上に有意義な三者懇談になったのではないのでしょうか。明日からは17日間の夏休みに入ります。例年より短くなった夏休みですが、生活リズムが崩れるのには十分な期間となります。基本的な生活習慣を崩さず、健全で自律的な夏休みを過ごし、2学期の始業式(8月25日)には、今のままの素直な表情で元気に登校してきてくれることを、教員一同、心から願っております。最後になりましたが、保護者のみなさまには、常にいろいろな面でご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。特にこの1学期は、ご家庭の生活にも新型コロナウイルスの影響がある中、多大なるご理解とご協力を賜りました。重ねてお礼申し上げます。厳しい暑さが続きますが、みなさま、くれぐれもご自愛くださいませ。